334-C地区 3R-3Z
GOTENBA
LIONS CLUB

創立60周年
ANNIVERSARY

御殿場ライオンズクラブ
創立60周年記念誌

認証状

The International Association of Lions Clubs

CHARTER

To All to Whom These Presents Shall Come:

GREETING

Know Ye that The International Association of Lions Clubs has granted, and by these presents does grant to the Members, whose names are hereunto affixed, and to all regularly elected members and their successors, this Charter, fully constituting them a Local Club, under the name and title of

THE LIONS CLUB OF Gotenba

located at Gotenba, Shizuoka, Japan, with all the rights and privileges given to members of The International Association of Lions Clubs, according to the rules and regulations of the Constitution and By-Laws of The International Association now in force, or hereinafter enacted.

This Charter shall be in full force and effect from the day of the date hereof, and for such time as the Members of the Local Club shall conform to the laws and rules of The International Association. Otherwise this Charter shall be revoked.

In Witness Whereof The International Association of Lions Clubs has authorized its President and Secretary to affix their signatures, and caused the seal of the Association to be hereunto affixed this 16th day of November in the year of our Lord 1960

Charter Members

SAKAE ETO SYOHEY FUJITA KANJI HASHIMOTO ISHIO HIRAGA
KATUTOSHI IMASAKA GONJIRO ISHIKAWA SEIJI KANAZAWA KAMEO KATO KOO KATO
FUJIO KATSUMATA HARUICHI KATUMATA KYOTARO KATUMATA SABURO KATUMATA TADASHI KATUMATA
TEIJI KATSUMATA TOSHIO KATUMATA YOOSAKU KOBAYASHI KIICHI NAKAGAITO KUNIHIKO NAKAJIMA
KYUSAKU NAKAMURA MOTOE NEGAMI SHUN-ICHI NEGAMI YOSHITSUGU NONAKA MOTOJI SAITO
NORIE SATO SEISAKU SATO YUKICHI SERIZAWA IORI SUGANUMA TUNEJIRO SUGIYAMA
HIDEO TAKAHASHI FUMIMARO TAKAYAMA HIDESAKU TAKAYANAGI HEICHI UEMATU TOKUO YAMAZAKI

御殿場ライオンズクラブは沼津ライオンズクラブの最初の子クラブとして又、日本で212番目、静岡県で7番目のクラブで1960年10月25日結成、翌年5月14日にチャーターナイトを挙行し、以来60年を迎えることが出来ました。

祝 辞

御殿場市長

若林 洋平

御殿場ライオンズクラブ様の創立60周年、誠におめでとうございます。

心からお祝いとお喜びを申し上げます。

御殿場ライオンズクラブ様並びに会員の皆様方におかれましては、昭和35年10月のクラブ発足以来、献眼活動の推進をはじめ、富士山御殿場口における「百年の計 富士山に緑を返そう運動」や「移動図書館ライオンズ号」のご寄贈など様々な社会奉仕活動を通して、長年に渡り当市の着実な発展と青少年の健全育成や地域福祉の向上等に多大なご貢献をいただいておりますことを、市民を代表し深く感謝を申し上げます。

また、国難ともいえます新型コロナウイルスの感染拡大に際しては、市民の生命並びに医療従事者そして地域医療を守るため、当時は入手が困難であった医療用の防護服250着を率先して当市にご寄贈をいただくなど、その時代のニーズや必要性に合わせ的確な社会奉仕活動を常に実践されております。

会員の皆様におかれましては、今後も健康に十分ご留意をいただき、会員相互の連携により共に手を携え、その優れた識見と友愛の精神に則り、御殿場ライオンズクラブの更なるご盛会と当市の持続可能な発展に向け、変わらぬご支援とご活躍をいただければ幸いに存じます。

結びに、創立60周年を契機に、先輩ライオンの皆様が築き上げました輝かしい伝統と団結力を持って、より力強くその先の70年、そして100年へと着実に歩みを進められる御殿場ライオンズクラブ様並びに会員の皆様方のご健勝とご多幸を心より祈念申し上げ、お祝いのご挨拶とさせていただきます。

地区ガバナー

L. 久保田 紀之

御殿場ライオンズクラブに於かれては本日創立60周年を迎えられ、記念式典が開催されますことに心よりお祝いを申し上げます。

貴クラブは1960年10月、沼津ライオンズクラブのスポンサーにより、日本で212番目、当334-C地区では7番目のクラブとして結成され、翌年5月にチャーターナイトを挙行されました。

爾来60年、世界の情勢が激しく変革を続ける中、貴クラブはライオンズクラブのモットーである“We Serve”のもと、霊峰富士山麓のクラブとして、常に富士山を中心とした地域の環境保全活動と献眼運動に重きを置かれ、地域社会との共存・共栄のもとに奉仕活動に邁進してこられました。

貴クラブの主要奉仕事業は730名を超える献眼活動、百年の計 富士山に緑を返そう運動、そして、独居高齢者を対象とした「一人暮らし高齢者ふれあい会食会」と伺っております。

また、今年度は大変残念なことにコロナ禍により、様々な奉仕活動が滞る状況となっておりますが、貴クラブスローガン「伝えよう、受け継がれた奉仕の心と力!」のもとに60周年記念事業として、市内中学6校の生徒たちの心に寄り添うべく、ロボット犬aibo各1台を寄贈他、30年目となる「百年の計 富士山に緑を返そう運動」の植樹、御殿場市民会館時計塔の修繕を実施されたと伺いました。

1997~1998年度にはL.山﨑勝正地区ガバナーを輩出され、素晴らしい成果をあげられて当334-C地区の歴史にも多大な足跡を刻まれております。

私は今年度のアクティビティスローガンとして「“We Serve”の精神で地域に誇れる感動の奉仕を!」を提唱いたしましたが、貴クラブの運営や奉仕に対する真摯な姿勢と活動はまさにこのスローガンの具現化そのものであり、今年度地区ガバナーとして衷心より敬意を表する次第であります。

御殿場ライオンズクラブメンバー各位には、この60年という貴重な航跡をこれからのさらなる発展の礎とされ、より結束を強く、一層充実した活動の継続により、地域の皆様と共に益々発展・繁栄して行かれますよう、心よりご祈念申し上げて祝辞と致します。

3R・3Z ZC

L. 関口　章

心地よい春風吹く季節の、この良き日に御殿場ライオンズクラブがクラブ創立60周年を迎えられましたこと、心よりお祝い申し上げます。

新型コロナウィルスの感染拡大を鑑み、縮小しての開催はL.根上武久会長、L.長島晃一実行委員長はじめ実行委員の皆様におかれましても、苦渋の決断ではなかったのではとお察し申し上げます。

私自身も御殿場ライオンズクラブのメンバーであり、今年度ゾーンチェアパーソンを拝命し、3年前には地区委員を務めさせていただき、身に余る光栄に存じております。

御殿場ライオンズクラブは沼津ライオンズクラブのスポンサーにより1960年10月に結成され、その後、裾野ライオンズクラブを1964年9月に、小山ライオンズクラブを1964年11月にスポンサークラブとして結成に導かれております。

結成以来60年もの長きにわたり、地域に根ざした数々の奉仕活動を積極的に行ってこられました。特に「献眼活動」は1971年3月に沼津市で開かれた「第1回アイバンク運動全国大会」に参加された事をきっかけに、その後長きにわたり運動を受け継がれ、アイバンク活動に著しい貢献をされ続けております。また、「百年の計 富士山に緑を返そう運動」では30年に渡り地道に活動を続けられ、雪崩などで荒廃した地にカラ松が自然と成長し、今では見違えるような景観になっております。

今年度、地区ガバナーの基本方針でもあります「地域に誇れる感動の奉仕」として、その他にも数々の奉仕活動を着々と受け継がれております。

また、地区ガバナーは「足元を見つめなおし、地域社会の真のニーズを」と度々言われております。地域への愛着と思い入れ、必要とされる新しい奉仕活動に、クラブの永続的な発展のために、クラブ会員の多様化や柔軟性を検討する時期に来ているのではないかと感じております。

結びに、創立60周年を新たなスタートとして、70年80年そして100年と受け継がれた伝統を誇る御殿場ライオンズクラブのますますの発展と、メンバーの皆様のご健勝でのご活躍を心から祈念申し上げ、お祝いの言葉といたします。

沼津ライオンズクラブ会長

L. 塩崎 享一

御殿場ライオンズクラブ創立60周年誠におめでとうございます。スポンサークラブを代表して心よりお慶び申し上げます。特に本年は、非常に困難なクラブ運営を強いられただけに60年の実績の重さを一層感じられた事と存じます。しかしながら、これまでに幾多の困難を乗り越えて培ってこられた、貴クラブの団結力、行動力、決断力はこのコロナ禍を乗り越えられて、これからも見事に発揮され続けることを確信いたしております。

貴クラブの活動については、我々と共に重点活動として取り組む、40年にわたって継続されている「献眼活動」はもちろんですが、御殿場ライオンズクラブと云えば何よりも富士山の自然環境を守る「百年の計 富士山に緑を返そう運動」です。将に霊峰富士をいだく貴クラブに相応しい活動であり、世界に誇るべき活動だと思います。体力的にも楽ではないこの活動を地元の様々な皆様や団体と手を携えながら30年にも渡って継続されていることには心より敬服いたします。他にもライオンズ号の寄贈、ペット型ロボットの寄贈などの社会貢献、多くの青少年育成事業や福祉事業など、地域に密着した、地域の皆様に役立つ奉仕活動を地道に続けてこられた事、更には、3R・3Zのリーダー的クラブとして地域のライオンズクラブ活動の一層の活性化に努力されてきたことは高く評価されるものです。

結びに御殿場ライオンズクラブが、これまでの60年の実績に裏付けられた歴史と伝統、社会的信用を礎にして、次の10年20年を目指しさらに力強く発展されていくことと共に会員皆様のご健勝とご多幸を心より祈念いたしまして、お祝いの言葉とさせていただきます。

祝 辞

小松ライオンズクラブ会長

L. 山内　勇

奉仕に長く尽力、努力され、輝かしく創立60周年を迎えました御殿場ライオンズクラブの皆様、誠におめでとうございます。

姉妹提携クラブとして、小松ライオンズクラブのメンバー一同、大変嬉しく感じるとともに、心からお祝い申し上げます。

「伝えよう、受け継がれた奉仕の心と力」の理念を掲げられて、環境保全活動では、「百年の計 富士山に緑を返そう運動」とし、これまでに6万8,000本の植樹をされ、30年の年月を掛け林を形成するまでに回復されたこと、福祉活動では、40年目となる献眼活動を継続され、市民の皆様にご協力の理解を我慢強く求められ、これまでに731人の献眼者を得て多くの献眼を行い、見える側、受け継がれる側の喜びと双方を考えた活動は、感動と尊敬に値します。御殿場ライオンズクラブのメンバー皆様が奉仕活動を実践され、地域の発展と貢献をされていることは、我々ライオンズクラブの誇りであります。私達も刺激を受け、お互いに益々の発展を目指していけると考えます。

御殿場ライオンズクラブとのご縁は、お互いに霊峰の「富士山」と「白山」、日本を守る陸上自衛隊・航空自衛隊があり、1985年3月に姉妹提携の調印をさせていただいたと伺っています。5年ごとの周年記念にはお互いに訪問しあい、一昨年に開催されました姉妹提携記念交流会など、5年ごとにお会いして友情を深めてまいりました。本当に素晴らしいご縁をいただいたことに感謝しております。今後も先輩方が、信頼と友情で築いてこられた関係を、より一層発展し、交流して行ける事をお願い申し上げます。

今回の創立60周年記念式典で、お会いすることを大変楽しみに思っていましたが、新型コロナウイルス感染禍で訪問が叶いませんでした。ビデオの交換などで皆様を拝見出来る事、又、この有事が落ち着きましたら、早い段階で皆様方とお会いして、交流を深めることが出来ればと考えています。

御殿場ライオンズクラブが、L.根上武久会長と共に、益々ご発展されますことと、メンバーの皆様のご健勝とご活躍を祈念いたしましてお祝いの言葉とさせていただきます。

公益財団法人静岡県アイバンク
理事長

柳田 和夫

御殿場ライオンズクラブのメンバーの皆様におかれましては、創立60周年を迎えられたことを心からお慶び申し上げます。また、「We Serve」の精神に基づきアイバンク活動など地域貢献に努めて来られたことに敬意を表します。

現在、日本では年間約3,000件の角膜移植行なわれていますが、日本のアイバンクから提供された角膜を用いた角膜移植はその約半数で、残りの手術は米国のアイバンクから提供された角膜を用いて実施されています。待機患者は約5,000人と言われていますので、角膜移植医療にとって、角膜が不足していることが大きな問題となっています。

私は、開業して約30年になりますが、現在も角膜移植を行なっています。幼少時からの角膜混濁で苦労されてきた女性が、両眼の角膜移植を受けて、介助がなくても電車で通院することが出来るようになった、両眼の角膜移植を受けた円錐角膜の若い男性が、免許を更新し、仕事を継続している、角膜感染症で角膜に穴が開いてしまった女性が、移植を受けて良好な視力を回復したなど、提供して頂いた角膜を移植し、視力を回復した患者を数多く経験しています。

様々な原因で角膜が混濁してしまったために、視力を失った患者が視力を回復するには、角膜移植が必要であることや角膜移植のためには献眼が必要であることは、多くの国民に理解されていることです。しかし、献眼手術を含めたアイバンク活動への抵抗感が、アイバンク活動普及の妨げとなっているように思います。

御殿場ライオンズクラブでも、アイバンク活動を始められた頃には、市民の理解が得られず苦労されたと伺っています。理解を得るための地道な活動を継続され、現在では年間20名以上の献眼者を出す、県内でも有数のライオンズクラブとなられました。アイバンク活動には、献眼登録運動だけではなく、献眼時の立会い、通夜告別式への列席や厚生労働大臣感謝状伝達式の開催など、様々な活動があります。奉仕の精神からそのような活動を長年に亘って実践して来られた御殿場ライオンズクラブのメンバーの皆様には、敬意と感謝の意を表します。

御殿場ライオンズクラブの益々の発展と、メンバーの皆様のご健勝をお祈りするとともに、静岡県アイバンクへのご協力をお願いして挨拶とさせて頂きます。

御殿場ライオンズクラブ会長

L. 根上 武久

雪解けの始まる霊峰富士、そして満開の桜を背景に御殿場ライオンズクラブ創立60周年記念式典を開会できたことにこのうえない喜びを感ずると同時に、多くの皆様に感謝を申し上げます。

本来ならば、御殿場市長若林洋平様、334-C地区ガバナーL.久保田紀之そしてスポンサークラブの沼津ライオンズクラブ様、姉妹提携クラブの小松ライオンズクラブ様、友好クラブの横浜梅櫻ライオンズクラブ様、そして3Z5Cのライオンズメンバー等多くの方々をお招きして、開催する予定の記念式典は、新型コロナウイルスの世界中の感染拡大のために御殿場クラブメンバーのみの開催となりました。

私たち御殿場ライオンズクラブは、1960年10月に世界認証を受け、初代御殿場市長勝又春一翁を初代会長とし、34名でスタートしました。以来、今日までのべ406名のライオンズメンバーが、60年もの間幾多の困難に遭遇しても乗り越えて、培われた「We Serve 我々は奉仕する」の理念・精神のもと様々なアクティビティを脈々と受け継いでおります。

これまでの主たるアクティビティは、40年目を迎える目の見えない人へ明るさを取り戻す「献眼活動」、また30年目を迎える富士山の砂礫地に緑を戻す「百年の計 富士山に緑を返そう運動」、400回目を迎えた「ふれあい会食会」等、多くの奉仕活動が御殿場の地に、そして人々に着実に浸透していると確信しております。

多様化する現代における奉仕の在り方は、大きく変貌しつつあります。しかし一人でもできる奉仕、大勢の人がいなければできない奉仕、多難な時こそライオニズムが試され、そして必要とされる時ではないでしょうか。

結成以来、御殿場ライオンズクラブの強みである、手から手へぬくもりの伝わる奉仕の心、素早い行動力・団結力そして友情が原動力となり、次の創立100周年を目指して更なる飛躍を目指します。

今後も皆様方の益々のご健勝をご祈念申し上げるとともに、御殿場ライオンズクラブに変わらぬご指導・ご鞭撻を賜りますようにお願い申し上げます。

CN60周年実行委員長

L. 長島 晃一

御殿場ライオンズクラブは本年創立60周年を迎えることができました。1960年10月に沼津ライオンズクラブのスポンサーにより34名のメンバーで結成され、翌年5月には認証式が伝達されました。

以来60年チャーターメンバーを始め、先人ライオンのおかげで創立60周年の還暦を迎えることができましたこと、心から敬意を表します。

継続されているアクティビティは移動図書館ライオンズ号への寄付や、全国有数の献眼実績がある献眼献血活動、30年前から始めた「百年の計 富士山に緑を返そう運動」など数多くのアクティビティを実行してまいりました。

本年創立60周年という節目であり、どんなアクティビティができるかと、コロナ禍でありましたが何回と会議を開き検討してまいりました。L.根上武久会長の青少年育成のための奉仕をとの意向を受けて、御殿場市内各中学校へSONY社製ロボット犬「aiboアイボ」6台を寄贈させていただきました。子供たちが「aiboアイボ」と新しいコミュニケーションができると大いに期待が持たれます。二つ目は御殿場駅箱根乙女口にデザイン性の高い御殿場産の檜ベンチ5台を設置しました。三つ目は御殿場市民会館駐車場の時計台のリニューアルを行い、創立60周年記念にふさわしいアクティビティができました。

これからも会員94名一丸となって「ライオンズの誓い」にあります様に、知性を高め、友愛と相互理解の精神を養い、平和と自由を守り社会奉仕に精進するつもりであります。

これからも皆さま方の益々のご健勝とご繁栄を御祈願申し上げますとともに、御殿場ライオンズクラブにご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

式次第

日時　2021年3月28日（日）
会場　御殿場高原ホテル

司会／幹事　L.田山　直喜

1	開会宣言並びに開会のゴング		会長　L.根上　武久
2	国旗に敬礼		
3	国歌並びにライオンズ･ヒム斉唱		
4	ライオンズの誓い		第二副会長　L.勝又　明彦
5	物故ライオン並びに尊き献眼者に対し黙祷		
6	来賓挨拶		334－C地区 3R･3Z ZC　L.関口　章
7	実行委員長挨拶		CN60周年実行委員長　L.長島　晃一
8	会長挨拶		会長　L.根上　武久
9	地区ガバナー祝辞		334－C地区ガバナー　L.久保田紀之 代読 334－C地区 3R･3Z ZC　L.関口　章
10	来賓祝辞		御殿場市長　若林　洋平 様
11	スポンサークラブ並びに 協力諸団体への感謝状贈呈の報告	沼津LC･御殿場西中学校 玉穂財産区･五十雀山歩会 御殿場市遺族会	会長　L.根上　武久
12	姉妹提携クラブへの記念品贈呈の報告		会長　L.根上　武久
13	姉妹提携クラブ会長挨拶		小松LC会長　L.山内　勇
14	記念事業の発表と報告		第一副会長　L.勝亦　政文
15	長期在籍者会員表彰		会長　L.根上　武久
16	祝電披露		
17	ライオンズローア		L.勝俣　幸雄
18	閉会宣言並びに閉会のゴング		会長　L.根上　武久

桜満開に彩られた式典会場　御殿場高原ホテル

開会宣言　会長L.根上武久

司会　幹事L.田山直喜

ライオンズの誓い　L.勝又明彦

3R 3Z ZC 祝辞　L.関口　章

御殿場市長祝辞　若林洋平市長

実行委員長挨拶　L.長島晃一

記念アクティビティ説明ボード

aiboと生徒たち

記念事業説明　L.勝亦政文

創立60周年記念式典

長期在籍者記念撮影

長期在籍者会員挨拶　L.芹沢年洋

長期在籍者ローア

ライオンズローア　L.勝俣幸雄

横浜梅櫻LCよりお祝い品

感謝状の数々

お寄せいただいた祝電

メンバー記念撮影

3つの記念事業「青少年育成」・「来訪者、市民への憩い」・「共に時を刻む」創立60周年を記念し3つの事業を行いました。

1つは青少年育成のためのSONY社製ロボット犬「aiboアイボ」を御殿場市内6中学校に寄贈。「aiboアイボ」を育てることで、自分自身を成長させる。そんな想いを「aiboアイボ」に託しました。

2つ目は地元御殿場産の檜材を使用したベンチ5脚を寄贈しました。このベンチには、市民や来訪者がゆっくりとくつろげる場を提供したいという想いが込められています。

3つ目は、御殿場市民会館時計塔の再塗装です。1991年に創立30周年記念アクティビティとして当クラブから寄贈したものです。先輩ライオンの想いの詰まった貴重なモニュメントです。再塗装のリニューアルを施し、We Serveの精神の誓いも新たに、未来へ向けてメンバーと共に時を刻み続けます。

第56代

［2015.07 - 2016.06］

会長 L. 山本　保男

56th スローガン

自然と未来、地道に奉仕

本年度は、御殿場ライオンズクラブ創立55周年の記念すべき年でした。

会長L.山本、幹事L.塩川講吉、会計L.芹澤孝寿、テーマーL.土屋雅人、テールツイスターL.駿藤友次郎、で運営させていただきました。事務局も、33年間勤めていただいた滝口さんから鈴木さんへバトンタッチされました。

9月 ライオンレディー合同花見例会、10月 家族会特別例会は、浜松の小国神社参拝、天竜浜名湖鉄道貸し切りで二俣駅へ、浜松フルーツパークで美味しいフルーツで舌鼓、ディナーは静岡駅前の葵タワースカイレストランと楽しい一日でした。11月 厚生労働大臣感謝状伝達式、26年度の献眼者は26名でした。又一人暮らしの高齢者クリスマス会ではケーキのプレゼント、御殿場市在住の歌手、目黒ひとみさんの歌で盛り上がりました。

2016年1月 5クラブ合同新年例会、裾野ライオンズクラブのホストで盛大に行なわれ、恒例の年男、年女のお祝い一年の幸せを願いました。

2月28日 創立55周年記念事業（戦場のカメラマン渡部陽一さんの講演会）準備委員会、実行委員会の各委員会の皆様には何回も会合を重ねていただき素晴らしい企画をしていただきました。

「命の大切さ、そして家族の絆」と題して、実際に戦場で体験した人にしか感じる事が出来ない、戦争の苦しみや学校で学ぶ喜びを分かりやすく話していただき、市内の中学生、一般の市民の皆様も心に残ったと思います。（御殿場市民会館大ホール）

4月3日 創立55周年記念式典 御殿場高原ホテルに於いて、クラブメンバー81名参加し、御殿場市長 若林洋平様、御殿場市教育長 勝又将雄様、日本アイバンク協会理事長 堀田喜裕様、ライオンズクラブ関係の役員の皆様、他多数のご来賓を迎え盛大に挙行されました。

6月1日 富士山例会 横浜梅櫻LC、御殿場市立西中学校2年生、玉穂財産区、静岡県自然保護課、御殿場市役所、五十雀山歩会、みどりの会、富士学校曹友会の皆様で富士山にバッコヤナギとふじあざみの植え付をしました。

5月15日 334−C地区第62回年次大会に20名のライオンで（掛川市の生涯学習センター）参加し献眼運動推進賞、クラブ会報、ホームページコンテストの2つの年次表彰を受賞、6月5日 複合地区第62回年次大会に20名で参加（小笠原総合運動公園エコパアリーナ）

6月15日 最終一泊例会 長岡八景園

6月25日 第99回福岡国際大会 15名参加 インターナショナルパレード、ライオンズマーケット、インターナショナルショーでは福岡ヤフオクドームで谷村新司、九州交響楽団、DRUM TAOのショーを観て満足する。翌日は長崎へ大浦天主堂、グラバー園、長崎の出島、軍艦島を観光、楽しいひと時でした。

大変な一年でしたが皆様に感謝いたします。

ライオンレディ合同月見例会

家族会

家族会

創立55周年記念事業

創立55周年記念事業

創立55周年式典

334複合地区　第62回年次大会

福岡国際大会

第57代

［2016.07 - 2017.06］

会長 L. 小野田良夫

57th スローガン 厳粛な例会・エンジョイ奉仕

本年度スローガンは「厳粛な例会・エンジョイ奉仕」としました。

ここ数年多くの新会員が入会し、例会の重要性を認識していただきたく掲げました。又、奉仕は楽しくなければ続きません。御殿場LCは「百年の計 富士山に緑を返そう運動」「献眼活動」など、全員の協力が必要なアクティビティばかりです。例会時だけでは深いお付き合いは難しいので、担当理事・委員長にお願いし委員会開催毎に杯を酌み交わし先輩たちとのコミュニケーションを取ってもらいました。

家族会特別例会は、約90名の参加で横須賀軍港巡りとコンチネンタルホテルのディナーバイキングを行いました。横須賀到着時に、友好クラブの横浜梅櫻LCの招待による隻十節の時に、ご一緒しました330−B地区第一副地区ガバナーL.濱田徹にお出迎えいただき歓迎の挨拶をいただきました。

一人暮らし高齢者クリスマス会は、30年の節目を迎え100名余の方々のご参加をいただきました。又、開始当時の市役所の担当者小島様からその時のお話を伺い、30年前に今日の高齢者社会を見越した諸先輩方の行動力に改めて頭が下がりました。

LC国際協会100周年レガシープロジェクトの一環として御殿場市と協議し中央公園に「入口看板」を都市建設部長の小林様、中央公園施設長鈴木様を始めとする関係者の皆様にお越しいただき寄贈しました。

4月の第二例会ではクラブとして初めて、キャンプ富士の司令官クリストファーRエスカミヤ大佐をお招きし、ゲストスピーチをお願いしました。スピーチの中で市民との交流をいかに大切にしているか又、市と市民にどれだけ感謝しているかが、強く感じられました。後日キャンプ富士主催のフェスティバルにお招きいただき5役にて伺いました。

「百年の計 富士山に緑を返そう運動」は例年と違い西中学校の校長先生より「参加する生徒により理解を深めてもらいたい。」と事前学習会のご要望をいただき、5役・担当役員会そして現役の中で一番詳しいL.勝又三郎と伺い、お話をさせていただきました。終了後の生徒さんから、経緯・意義などが分り参加が楽しみになりましたなど、とても良い会となり当日も皆さん一生懸命作業してくださいました。又、毎年参加してくださる玉穂財産区・御殿場市・五十雀山歩会・横浜梅櫻LCの皆さんにキャンプ富士より10名の方が参加してくださり、汗を流してくださいました。

今年度の締めくくり、最終一泊例会は鐘山苑にて盛大に行いました。例年になく若い5役でしたので、いろいろな面でメンバーの皆様に助けていただき無事に終わることが出来ましたことに、心より感謝致します。

終身会員証書授与

家族会

一人暮らし高齢者クリスマス会

LC国際協会100周年レガシープロジェクト

キャンプ富士司令官訪問

百年の計 富士山に緑を返そう運動

「百年の計 富士山に緑を返そう運動」西中事前学習会

334-C地区 第63回年次大会

第58代

［2017.07 - 2018.06］

会長 L. 矢後　芳博

58th スローガン

We Serve の理念掲げ社会貢献

本年はライオンズクラブが1917年6月7日にシカゴにて誕生して一世紀、100周年の記念の年となりました。記念大会における7月1日のインターナショナルパレードには、1,500人が参加して大行進が行われました。当クラブからもお2人のライオンが参加されました。新たな世紀に向かって第一歩を踏み出したわけです。

そこで会長スローガンも少し大袈裟ではありますが、「We Serveの理念掲げ社会貢献」とさせていただきました。スケジュール的には、例年11月に開催されていました。「厚生労働大臣感謝状伝達式」を10月開催に変更させていただきました。それは、世界視力デーが10月であることと、御殿場の気温を考慮してのことでした。本年は25名もの尊い献眼をいただきました。

秋の叙勲においてL.石川昭が旭日双光章を受賞されました。そして、11月の第二例会では、弁護士の杉中進悟氏に「民法の債権関係の改正」について、教育委員会指導主事の石田善正氏両氏にゲストスピーチをいただきました。

12月には、恒例の「一人暮らし高齢者ふれあい昼食会」がYCE社会福祉委員会の皆様により盛大に行われ、笑顔あふれたクリスマス会になりました。

忘年例会は御殿場高原ホテルに於いて開催され、スター誕生にも出演経験をもつ目黒ひとみさんに出演していただき、盛り上がりました。計画・姉妹提携委員の皆様ご苦労様でした。

新年を迎え3Z・5クラブ合同の新年例会がTHE GOTEMBAKANに於いて開催され、ゲストの長渕剛さんのそっくりさんの歌謡ショーにより盛り上がりました。また、幹事の快気祝いにもなりました。

4月の花見例会には、創立60周年のPRをかねて小松ライオンズクラブのメンバー11名が参加をしてくださいました。会場には「一葉桜」をはじめ見事な桜が咲き誇り、最高の花見となりました。L.橋本祥一、ありがとうございました。

今年も「百年の計 富士山に緑を返そう運動」が実施されました。悪天候の為、クラブメンバーと市役所の職員の皆様だけでの活動となりました。寒い中お疲れ様でした。委員会のメンバーには特に万全なる準備作業ありがとうございました。

メンバー皆様の活躍をいただいて本年度・御殿場ライオンズクラブは、「グッドスタンディング賞」「三献運動推進賞」「環境保全推進賞」の三つの受賞をすることが出来ました。

最後に今年の最終例会は、箱根の湯ノ花温泉の「湯ノ花プリンスホテル」にて開催されました。硫黄泉の露天風呂や湯ノ花会席と宴会を堪能しました。

一年間の皆様のご協力に感謝申し上げます。

100周年記念シカゴ国際大会

ゲストスピーチ　杉中進悟様

ライオンズクエストワークショップ 参加報告 石田善正様

ローア　L.石川　昭

一人暮らし高齢者クリスマス会

小松LC 創立60周年 PR

第59代

［2018.07 - 2019.06］

会長 L. 芹澤　卓司

59th スローガン 継続は力・友愛の心で“We Serve”

2018年7月に御殿場ライオンズクラブ会長を拝命し、クラブ会員の皆様方のご理解と、ご支援・ご協力により「平成」から「令和」への移行の年を何とか完遂することができました。あらためて心より御礼申し上げます。

さて、年度初めの私の会長方針として、「継続は力・友愛の心で“We Serve”」とさせていただきました。約30年前から継続している「百年の計富士山に緑を返そう運動」でのバッコヤナギやフジアザミの植え付けや、「目の見えない方に光を」を合言葉に長年継続しております献眼活動により、現在までに千数百人の方々に光を届けることができました。これもひとえに御殿場ライオンズクラブの会員の皆様方の奉仕の心により長年にわたり築かれたものであります。

ところで、これら様々な事業を推進していくためには、会の趨勢の維持また、発展が必要不可欠のものとなります。御殿場ライオンズクラブ創立60周年までに何とか三桁会員を目指す事を宣言し、その結果として会員のご紹介により7名の新会員を得ることができました。

年度内では、マスコミ等で「観測史上初めて」や、「数十年に一度」などと報道された災害が頻発しました。特に7月に200人以上が亡くなられた、中国・四国地方の豪雨災害への緊急支援の為メンバーからの多くの支援品を、LCネットワークにより災害地に送りました。一方、334−C地区内に向けてフードバンクへの食料品の寄付も多くの品々がメンバーより集められました。

一方ではMJF寄付・所謂1,000ドル寄付11口のクラブ目標も達成できました。

以上のような取り組みがキャビネットで評価され、地区年次大会で3個の賞を受賞することができました。まず8クラブに与えられる献眼、献腎、献血運動推進賞。次に、期間内会員2名純増に贈られる会員増強賞。そして、クラブ行事、アクティビティ等様々な事項を達成した際の得点を計上した結果の上位5クラブに贈られるグッドスタンディング賞。特にこの賞は、御殿場ライオンズクラブが地区内で得点1位でした。点数がらみの受賞ですので学校で例えるならば実力試験で1位という名誉ある賞を戴いたことになります。グッドスタンディングな会員の皆様のおかげでいただいた賞ですので「L字の誇り」を持っていただけたらと思うところです。

西日本豪雨災害救援物資支援

ふれあい広場（献眼登録受付）

ライオンズデー苗木植栽

小松LC　結成60周年記念大会

334-C地区　第65回年次大会

地区年次表彰

第60代

［2019.07 - 2020.06］

会長 L. 外山　恵市

60th スローガン

生かされていることに感謝、みんなで咲かせよう奉仕の花

御殿場ライオンズクラブに入会させていただき色々なメンバーとの出会いに感謝、奉仕活動を通し自分を磨き、誰もが喜んでくれるアクティビティを実践し、自分の生きている証しすなわち、奉仕の花をメンバー全員で咲かせましょうという思いで今年度会長スローガンは「生かされていることに感謝、みんなで咲かせよう奉仕の花」とさせていただきました。

今年度は334－C地区初めての女性ガバナーをお迎えしてのガバナー公式訪問例会が8月に開催され、我々男性の目線とは多少違った考えでの方針説明がありました。

10月例会は、1980年から始めた主要奉仕活動の一つであります献眼活動により2018年7月～2019年6月の間に献眼されました18名の献眼者に対する感謝状伝達式を開催させていただきました。

11月6日は恒例の家族会特別例会として68名のご参加をいただき伊豆半島めぐり、土肥から清水港までの駿河湾クルーズ、日本平ホテルでのディナーをとりいつもお世話になっている家族への感謝、並びに伊豆半島地域の経済活動の活性化を期待しての例会とさせていただきました。

11月8日は広島での東洋東南アジアフォーラムへ8名での参加、11月9・10日は小松LC姉妹提携35周年記念例会が京都で開催され、小松LC27名、御殿場LC22名の出席をいただき懇親を深めることができ、姉妹提携クラブとしての末永いお付き合いを約束させていただきました。

年が明け、御殿場ライオンズクラブ主催の新年5クラブ合同例会を150名を超えるメンバーに参加していただき盛大に開催されました。

2月例会は6年ぶりに開催させていただいた施設見学例会として2019年12月にオープンしました御殿場プレミアムアウトレット内の「ホテルクラッド」さんでの例会となりました。

ここまではほぼ計画通りに進行できましたが、この2月後半から新型コロナウイルスの影響を受け過去には前例がない例会中止となってしまい書面にての報告例会が続いてしまいました。

このような状況下ではございましたが、5月にはライオンズクラブのモットー「我々は奉仕する We Serve」の精神のもと御殿場市を通じて、コロナウイルスと最前線で戦っている医療関係者に対しまして医療防護服の寄贈というアクティビティができました。これも偏にメンバー各位のご理解があったからだと改めて感謝申し上げます。

次年度は御殿場ライオンズクラブ創立60年という節目を迎える事となり、今年度新会員としてL.遠藤直樹、L.勝又茂樹、L.大窪民主、L.神野義孝、L.小見山茂生の5名に入会していただき会員の維持、増強にご理解をいただきました。91名のメンバー心を一つにして創立60周年を是非共成功させましょう。

結びになりますが新型コロナウイルスの早期収束を願い、充実したクラブ運営ができます事を祈念いたします。併せて年間を通してメンバー皆様方の多大なるご協力をいただきましたことに心より感謝、御礼申し上げます。

ガバナー公式訪問例会

厚生労働大臣感謝状伝達式

家族会

OSEAL（広島）フォーラム

姉妹提携35周年記念交流会

施設見学 例会 HOTEL CLAD

防護服寄贈

ご逝去された会員

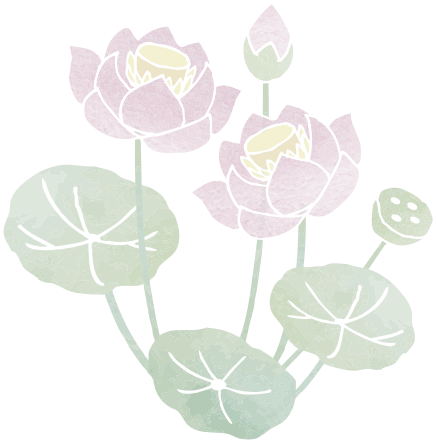
謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

故 L. 池谷　喜幸

- 2016年5月19日逝去（享年85歳）
- 1971年4月～2016年5月 在籍45年

故 L. 片山　勝廣

- 2018年3月19日逝去（享年69歳）
- 1999年4月～2018年3月 在籍19年



献眼者一覧 [2015.07 ～ 2020.06]

No.	献眼者名	No.	献眼者名	No.	献眼者名
622	杉山ちま子　様	657	山﨑　義浩　様	692	勝又　孝志　様
623	安藤美佐保　様	658	濱田　博志　様	693	土泉　峯子　様
624	堀江　幸雄　様	659	芹澤　春江　様	694	勝又　喜髙　様
625	永井金五郎　様	660	渡邊　つぎ　様	695	大窪　玲子　様
626	石田　和子　様	661	瀬戸とし子　様	696	石田　秀夫　様
627	大森奈美雄　様	662	齊藤　富治　様	697	勝又　松枝　様
628	芹澤　富男　様	663	山口なを子　様	698	勝又　浅文　様
629	鈴木　教悦　様	664	西山　忠昭　様	699	田代　増雄　様
630	勝亦　滋子　様	665	佐藤　とよ　様	700	髙杉　明夫　様
631	高橋　順次　様	666	勝間田美枝子　様	701	西室　源吾　様
632	横山　くら　様	667	芹澤　みつ　様	702	野木　イチ　様
633	山本　くに　様	668	勝又　健　様	703	小野田甲子美　様
634	長田　良一　様	669	小林千恵子　様	704	井石　孝子　様
635	芹沢　正人　様	670	芹澤　貞男　様	705	向山　瑞成　様
636	芹澤　すが　様	671	土屋　静江　様	706	山口　信子　様
637	土屋　節子　様	672	土屋ふさ江　様	707	梶本究二郎　様
638	芹澤　幸　様	673	田代　利一　様	708	石川あい子　様
639	塩川　光男　様	674	根上長二郎　様	709	田代　泉　様
640	海野　秀明　様	675	田代　蝶　様	710	立道　孝　様
641	山崎　良一　様	676	永田　政次　様	711	永田　利夫　様
642	太田　敦子　様	677	勝又　久芳　様	712	土屋　一雄　様
643	池谷　喜幸　様	678	髙田　一夫　様	713	齋藤　宣恵　様
644	長田きみ子　様	679	滝口　修　様	714	湯山　要　様
645	立道　愛子　様	680	後藤馨一郎　様	715	根上　清次　様
646	齋藤　孝　様	681	田村　和子　様	716	後藤　昌男　様
647	鮎沢ときゑ　様	682	森本　豊　様	717	勝間田よし江　様
648	髙杉　正子　様	683	芹澤　英三　様	718	滝口　洋　様
649	山﨑　秋　様	684	芹澤　志づ　様	719	渡邊ふみ江　様
650	杉山　まつ　様	685	太田　准介　様	720	中川　守　様
651	湯山はるよ　様	686	長田　豊吉　様	721	島津　宗祜　様
652	伊倉　泰平　様	687	片山　勝廣　様	722	橋本　道二　様
653	岩田　喜三　様	688	勝間田かね子　様	723	長谷川朝子　様
654	戸塚あさ子　様	689	田代　勝美　様	724	福島　正昭　様
655	内田あや子　様	690	塩川　明　様	725	野木　武夫　様
656	守屋　欣子　様	691	田代　和子　様	726	勝亦　央　様

百年の計 富士山に緑を返そう運動

富士山(御殿場口)の歴史

▶1707年(宝永四年)の噴火で富士山南麓は一面スコリアの斜面となる。
▶御殿場口登山道は標高1,500m、オフロード車の進入や、雪崩や雨による土砂流出が繰り返し発生し、荒れたスコリア地帯に変わった。この高山荒地にもバッコヤナギやフジアザミはしっかり根を張り育つことが判り、植樹がスタートしました。

30年間に渡る植樹活動のあゆみ ～1991年壮大な百年計画のアクティビティが始まる～

荒涼のスコリア地に緑を蘇らせる活動の手始めは、バッコヤナギ植樹です。
バッコヤナギが着生し根を張れば砂の流出が止まり、やがて落ち葉が腐葉土となり他の植物が生育、草原となって安定した森を形成します。

バッコヤナギの20ヶ月

▶**秋**(10月のライオンズ奉仕デー)
富士山御殿場口五合目付近に自生するバッコヤナギの枝2,000本～3,000本を採取。
西中学校をはじめ、市内数箇所の圃場に挿し木。
▶**春**(3月下旬) 一回目の草取りと圃場整備。
▶**夏**(7月下旬) 二回目の草取りと苗木の消毒。
▶**翌年の初夏**(5月頃)
20ヶ月目のバッコヤナギをポッドに植え込み、
6月第一例会で富士山に植樹。

30年間のあゆみ 1991年～2020年

▶**植栽本数** バッコヤナギ…51,387本
フジアザミ……13,940本
イタドリ…… 2,800本

▶**協力団体** 静岡県環境部・御殿場市・玉穂財産区・西中学校・五十雀山歩会・陸上自衛隊

献眼・献血活動

御殿場ライオンズクラブの献眼活動は1973年7月アイバンク推進委員会が発足し、1976年12月にメンバーのご母堂様が逝去され、最初の献眼者となり活動が始まりました。
メンバーは献眼登録運動、献眼時の立会いや通夜（アイバンク理事長感謝状／334-C地区ガバナー感謝状）告別式（弔辞の拝読）への参列。前年度献眼者への新盆供花を実施しております。

角膜移植を受けた方の『見える喜び』・献眼された方の『光が受け継がれる喜び』双方の喜びを知るたびに、私たちの『奉仕させていただく喜び』は大きく膨らみます。献眼活動の大切さを再確認し、『一人でも多くの方に光を』を合い言葉に献眼活動を推進しています。

毎年7月に御殿場市商工会館にて献血と献眼登録、9月に市民交流センターふじざくらにて献眼登録を実施。11月には献眼者に対し厚生労働大臣感謝状伝達式を執り行っております。

移動図書館「ライオンズ号」

ライオンズ号は、遠隔地で自動車の運転ができない市民や、保育園・幼稚園・小学校の子どもたちに本を届け、読書に親しんでもらう目的のために寄贈した移動図書館です。現在の車両で5代目となり、3,600冊の本を搭載し2週間で市内40カ所のステーションを巡回しています。利用者は延べ約286,400人、貸し出しは延べ約1,516,800冊にのぼり、市民に夢を届けています。

小松LC姉妹提携35周年事業 in 京都

2019年 11月9日（土）
寺田屋と龍馬通り散策→黄桜カッパカントリー（昼食）
→伏見稲荷大社→ホテルモントレ京都（泊）セレモニー／懇親会

2019年 11月10日（日）
元離宮 二条城→岩倉 実相院門跡「床もみじ」
→西陣くらしの美術館 冨田屋

「霊峰白山と富士山、また国防の要となる自衛隊のある街」この様な共通したご縁で1985年姉妹提携クラブを結成させて頂き35年を迎えた2019年の11月9~10日、京都の地にて記念合同例会と記念交流懇親会を盛大に開催することが出来ました。ホストクラブとして準備設営していただいた、当時のL.東本会長、L.河越幹事はじめ小松LCメンバーの方々に厚く御礼申し上げます。本当に楽しく笑いの絶えない2日間を過ごすことが出来ました。今後40年、50年と更なる交流が出来ますようご祈念申し上げます。

2019~2020　会長　L.外山　恵市
幹事　L.鎌野　純一

L. 勝俣　幸雄

御殿場ライオンズクラブが創立60周年を迎えられたことに、お祝申し上げます。

昭和49年10月（1974年）に入会し、今年で46年目を迎え、ライオンズクラブと共に歩んだ人生であります。

会長を拝命したのは1987年。翌年6月には御殿場ライオネスクラブの結成式が行われ、レディ同士の交流により会員間の絆が深まるきっかけとなりました。今でもレディ同伴月見例会や家族会に共に出かけている写真を、ミニ情報誌で見ると、当時の結成式を思い出し感慨深いものです。

何よりも私の一番の思い出は、御殿場ライオンズクラブからの初のガバナーを輩出したことに尽きます。1997年ガバナーL.山崎勝正の誕生です。御殿場から初のガバナーを出す。L.山崎勝正を御輿に担ぎ、御殿場ライオンズクラブが一丸となった日々が昨日のことのように思えます。

小生が会長だった時のスローガンは「思いやりの心で築く、郷土に奉仕を」であります。

今では御殿場ライオンズクラブを象徴するアクティビティ「百年の計 富士山に緑を返そう運動」が郷土に根付いた奉仕であることを嬉しく思います。

創立60周年を迎え、受け継がれてきたライオニズムは、確実に後世へと託されるものと信じております。最長老会員として我が御殿場ライオンズクラブを誇りに思います。

GOTENBA LIONS CLUB 60th ANNIVERSARY

L. 芹沢　年洋

84歳の私は7回目の丑年を迎えた年男です。

この年になって創立60周年をメンバーの皆様とお祝いできますことに無情の喜びです。

1980年創立20周年に元ガバナーL.山﨑勝正にお誘いを受け、入会して40年になります。

振り返れば人生の半分はライオンズ活動をして参りました。その間10名以上のメンバーに入会していただき、そのメンバーがグッドスタンディング会員としてクラブの中心的となり活動していることは、大変誇りに思っています。

今、世界の人類がコロナと戦っている中で、ライオンズの精神である平和の尊さを身に染みています。

60年のクラブの歴史を振り返ると、その時代の社会情勢のニーズに応じて効果的なアクティビティをしてライオニズムの昂揚に努めて参りました。

1970年に我がLCはアイバンク運動推進を熱く宣言し、現在全国に誇れるアイバンク活動をしています。私が入会3年目の1982年、社会福祉委員長を仰せつかり、幹事のL.山﨑勝正からアイバンクのスライドを作ることを命ぜられました。幸い眼科医のL.石川昭、小児科医のL.西田四郎のお力により、素晴らしい対外向けスライドが完成しました。このスライドを持って、各団体・地域に出向いて多数のアイバンク登録がされました。

1987年度会長L.勝俣幸雄が、我がLCも内外に誇れるLCになったので姉妹提携をしたいと提案され、私も姉妹提携委員として全国5つのLCから自衛隊基地を提供している共通点と日本の伝統文化のある小松LCを選んで提携したことは益々友好の絆が深まり、楽しい思い出が沢山できました。

1986年に再度社会福祉委員長を仰せつかり、市の社会福祉係長と高齢化社会の研鑽を重ね、市の高齢化社会の初めての事業として独居老人の給食サービス事業を実施したことは行政とのコラボレーションとしてのモデル事業として続いています。私の職業は農業ですので、人生訓は「環境は人を作る」この言葉をモットーとしてきました。1991年に「百年の計 富士山に緑を返そう運動」事業は30年経った今日、富士山五合目のスコリアの大地に見事カラ松林が形成されました。体当たりで取り組んだことに感慨無量です。

60周年を迎えて

L. 岩田　睦

私が御殿場ライオンズクラブに入会したのは、クラブが創立20周年の時（1980年）でした。会長がL.高橋英雄、幹事L.渡辺徳治、会計L.鎌野治美でした。私のスポンサーはL.小野修治でした。入会当初から、いろいろ世話になり又指導してくださり、現在私が在籍しているのもスポンサーのおかげであると感謝しております。

入会当初の委員会はレオ委員会（現在はなし）でした。子どもたちを育成し、将来のライオンの様に育って行く様にと市内の子どもを中心にキャンプやそのほかの事業を子どもたちと一緒に参加しました。レオ委員会では夏のキャンプが記憶に残ります。由比町（現静岡市）の山中に県下のレオクラブが集まり、我々ライオンと一泊して教育を受けました。

その後、委員会は永く三献委員会に所属しました。L.石川昭委員長の下若手委員が多く、委員会も活気がありました。ただ活動の中心は夜間を主として、献眼をしていただいた冬場は大変でした。期間中には、正月三が日中に2件の申し出がありました。東名高速の出口で東大のドクターを待受け、申し出のあったお宅まで案内しました。当時の採眼には我々メンバーも採眼の手助けをしましたが、採眼にはなかなか手が出ないが本音でした。そんな中L.根上清次は、しっかり対処をしておりました。

委員会のお別れ旅行は奥湯河原の一流旅館海石榴（つばき）や本箱根の一流旅館にも連れて行ってもらいました(もちろん自腹です)。ありがとうございました。

又PR委員会(現MC委員会)では、L.高柳金作と私が2年続けて金・銀賞をいただき、苦労も飛んで行きました。ただ例会ごとの月間2回の発行は多くのメンバーの協力を得ての結果だと思います。

1991年に会長L.池谷喜幸、幹事L.根上清次、会計私と無事にクラブ運営を務め上げました。そして今でも継続事業の「百年の計 富士山に緑を返そう運動」をL.旭英順の助言をいただいて、スタートをした事を覚えています。現在富士山御殿場口5合目に行くと木々が緑を提供し心に安らぎを感じます。

1993年L.池谷喜幸がZCに私がアシスタントを受けさせていただきましたが、私が脳梗塞を患い入院し3ヶ月間、L.石井敬三にピンチヒッターを頼み世話になった事、心より感謝しております。

GOTENBA LIONS CLUB 60th ANNIVERSARY

L. 杉山　芳三

御殿場ライオンズクラブが60周年を迎えることは、月日の流れの早さを改めて感じるところであります。

私が御殿場ライオンズクラブに入会したのは、1990年(平成２年)の10月でした。当時の会長は、元ガバナーのL.山﨑勝正であり、私のスポンサーでもありました。また、同期にはL.勝又修、L.羽田実、L.森谷亮次、L.内海義教と４名おり、私も合わせて５名が入会しました。それが今30年過ぎて、今では私一人になってしまって寂しく思っているところであります。

私のライオンズクラブの30年間の中での思い出の一つは「百年の計 富士山に緑を返そう運動」の準備委員会のメンバーになり、企画や現地の調査をしたことであります。これがきっかけとなり、次の年には環境保全委員会が発足し、現在に至っております。準備に携わった活動が、献眼活動と並ぶ主要アクティビティとして続いていることには感慨深いものがあります。

また、もう一つの思い出は1996年(平成８年)10月、私が家族会の委員長をした時で、当時の会長がL.高梨三夫であり、メンバーとネスで約110名程の参加がありました。当日、東京の日の出桟橋から大型船でディナーをしながらクルージングをし、大いに盛り上がった家族会であったことを思い出します。

これから、御殿場ライオンズクラブが「新たな100周年」に向かって目標をもって進むことを願っております。御殿場ライオンズクラブ創立60周年おめでとうございます。

L. 土屋　建城

御殿場ライオンズクラブに入会するきっかけは、L.芹沢年洋にお声掛けをしていただいた事です。それ以前に、元L.旭英順にも誘われており、その事をL.芹沢年洋にお伝えしたところ、元L.旭英順にスポンサーになっていただくようにとの事でした。

新ライオンのスポンサーになることの重大さを入会してから再めて知り、L.芹沢年洋の心の大きさに心より感謝しております。

仕事一途で世間の狭い小生が市内の企業家の皆様＝ライオンズ会員の方々とお知り合いになれたことは、大変な財産を得たと思います。本当にありがとうございました。

さて御殿場ライオンズクラブの活動は、この20数年の間(小生が入会してから)伝統の奉仕活動やクラブ運営が繰り返されています。多少のマンネリ化を感じています。

新しい企画を創造するグループミーティングや企画募集など活性化を計り、より開かれた御殿場ライオンズクラブにしたいものです。ライオンズの仲間だけの活動から、中学生・高校生など一般の方々とのコラボ活動・奉仕活動を共に行うことです。例えば、各種のスポーツ大会・文化活動の大会・ゴルフコンペ(ジュニア向け)・サイクリング大会などの共催・主催をすることで、多くの若い市民の参加を集い、将来・未来を担う若者の心の糧となるような活動はどうでしょうか。

ライオン誌には、他クラブの開かれた活動が多く見受けられ、成果を上げているようです。「ライオンズの精神」「ライオンズの奉仕」は、多くの人々に接することで、よりライオンズを知ってもらうチャンスを作り、そしてライオンズの活動に共感して参加していただくと、より広く認知されることと思います。未来のライオンズメンバーの為に今できることです。

GOTENBA LIONS CLUB 60th ANNIVERSARY

L. 庄司　政史

私の御殿場ライオンズクラブ入会は2010年11月記念すべき創立50周年の年でした。きっかけは当時のL.坪口榮二会長から「式典会場で使うんだから庄司さんライオンズ入らないと…」との一言で、もしかしたら会場が変更になってしまうとの危機感から、入会を決意し当時の幹事L．芹沢卓司にスポンサーをしていただいた次第です。

一風変わった入会でしたが御殿場に来て15年経っていたにも関わらず知り合いも少ない中、想像以上の会員の多さに圧倒されながらライオンズの理念、委員会の仕組みやアクティビティを少しずつ学んでいきました。そして特別例会での酒席や、アクティビティを通して皆さんの仲間にしてもらったように思います。

入会して感じた強い印象はあくまでもライオンズはボランティア団体であると言う事でした。それは御殿場ライオンズクラブの数々のアクティビティの中で「献眼運動推進」は「目の不自由な方に愛の光を」、とご本人はもとよりご家族などにとってこの上ない大切な活動であります。また「百年の計 富士山に緑を返そう運動」の植樹、整備活動は地域、学校、ボランティア団体、自衛隊等多くの賛同者が参加する本当に素晴らしい取り組みであります。

献眼活動で光を取り戻し「今の幸せ」を生み出し、環境保全活動で緑を増やし「未来の幸せを願う」、誇るべき御殿場ライオンズクラブのアクティビティは、まさに「社会奉仕に精進する」という誓いを体現するものであると強く思っております。

これからも諸先輩、仲間とも地ビールとワインで語り合い、こういった活動の大切さを次へつなぐことが大事な使命と思い努力して参ります。

御殿場ライオンズクラブについて

御殿場ライオンズクラブは沼津ライオンズクラブのスポンサーにより1960年10月25日に結成し、日本では212番目のクラブとして承認されました。1961年5月14日にチャーター伝達式で門出を祝い、これまで多くのメンバーのご努力と皆様のお陰で本年度60周年を迎えることになりました。御殿場ライオンズクラブはガバナーL.山﨑勝正を輩出し、奉仕活動では「百年の計 富士山に緑を返そう運動」、献眼運動・献血運動など様々な活動を行い、多くのメンバーが力を合わせ地域社会に貢献しています。

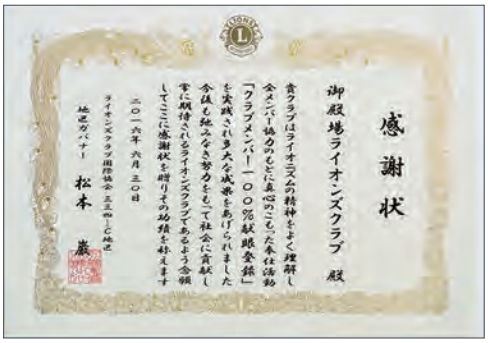
クラブデータ

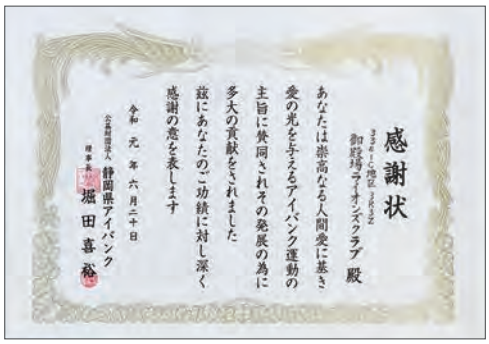
結成	1960年（昭和35年）10月25日
認証状伝達式	1961年（昭和36年）5月14日
チャーターメンバー	34名
スポンサーLC	沼津ライオンズクラブ
結成順位	日本で212番目、県内で7番目
会員数	正会員91名、終身会員3名、合計94名 （2021年3月現在）
所属地区	334-C地区 3R 3Z
姉妹提携歴	小松ライオンズクラブ〈石川県小松市〉 姉妹クラブ締結（1985年3月20日）
スポンサー歴	裾野ライオンズクラブ（1964年9月12日） 小山ライオンズクラブ（1964年11月7日）
例会	毎月 第1・3水曜日 12:15～13:30

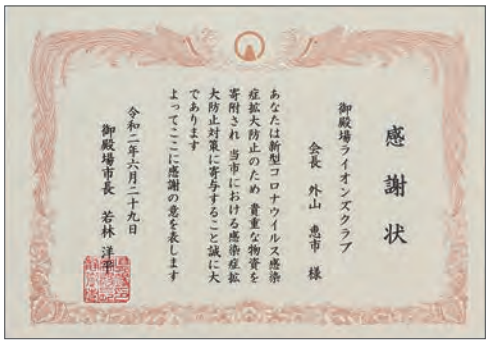
主な奉仕活動

- 献眼活動・献眼登録の推進
- 「百年の計 富士山に緑を返そう運動」のバッコヤナギの育苗・植樹
- 「一人暮らし高齢者ふれあい会食会」「ふれあい広場」等、社会福祉協議会への協力・協賛
- ライオンズ号の寄贈・図書購入費の寄付

感謝状・獲得アワード・アクティビティ年次統計表・LCIF報告







	アクティビティ年次統計表	クラブ寄付
2015.7～2016.6	¥5,080,403/51件	¥136,970
2016.7～2017.6	¥3,195,008/42件	¥98,940
2017.7～2018.6	¥2,873,788/44件	¥108,480
2018.7～2019.6	¥3,302,805/39件	¥241,120
2019.7～2020.6	¥3,986,321/35件	¥197,760

キャビネット年次役員一覧表

1965～1966	ZC	橋本　寛次				
1969～1970	ZC	勝又　藤男				
1970～1971	RC	勝又　藤男	3R　PR委員	高橋　英雄		
1974～1975	ZC	平賀　石雄				
1975～1976	会員増強委員長	平賀　石雄				
1980～1981	RC	高山　文麿	3R　PR委員	渡辺　博愛		
1981～1982	レオ委員長	小松　　忠	地区レオ副委員長	旭　　英順		
1982～1983	3R　レオ委員	小早川　滋				
1983～1984	ZC	高橋　英雄	3R　PR委員	旭　　英順		
1984～1985	複合地区レオ委員長	小松　　忠	地区レオ副委員長	山崎　晴三	3R　レオ委員	高梨　三夫
1985～1986	3R　レオ委員	小野　修治				
1986～1987	3R　レオ委員	太田川松雄				
1987～1988	3R　レオ委員	杉山　忠夫				
1988～1989	ZC	小早川　滋				
1990～1991	3R　YE委員	藤本　　忠				
1991～1992	3R 献眼·献腎·献血委員	井上　高臣				
1992～1993	RC	浜野　照彦	3R　PR委員	藤本　　忠		
1993～1994	環境保全委員長	山﨑　勝正	ZC	池谷　喜幸		
1995～1996	RC	山﨑　勝正	3R　PR委員	井上　高臣		
1996～1997	副地区ガバナー	山﨑　勝正				
1997～1998	地区ガバナー	山﨑　勝正	キャビネット幹事	井上　高臣	キャビネット会計	石井　敬三
	年次大会委員長	旭　　英順	国際大会委員長兼キャビネット副幹事	立道　幸男	会員指導力育成委員長	長田　高則
1998～1999	名誉顧問会議長 前ガバナー	山﨑　勝正	キャビネット会計監査委員	石井　敬三	ZC	勝俣　幸雄
1999～2000	名誉顧問元ガバナー	山﨑　勝正				
2000～2001	名誉顧問元ガバナー	山﨑　勝正	環境保全委員長	芹沢　年洋	3R　YE委員	根上　清次
2002～2003	名誉顧問元ガバナー	山﨑　勝正	会則委員長	井上　高臣		
2003～2004	名誉顧問元ガバナー	山﨑　勝正	会則委員長	井上　高臣	ZC	石井　敬三
2004～2005	名誉顧問元ガバナー	山﨑　勝正	献眼·献腎·献血推進委員長	坪口　榮二		
2005～2006	334複合地区　指導力育成·会員·エクステンション委員長·名誉顧問元ガバナー					山﨑　勝正
2006～2007	334複合地区　MERL委員長·名誉顧問元ガバナー					山﨑　勝正
2007～2008	334複合地区　献眼·献腎·献血·骨髄移植推進委員長·名誉顧問元ガバナー					山﨑　勝正
2008～2009	名誉顧問元ガバナー	山﨑　勝正	ZC	鎌野　　忠	3R YE国際協調委員	長島　晃一
2009～2010	名誉顧問元ガバナー	山﨑　勝正				
2010～2011	334複合地区　大会委員長·名誉顧問元ガバナー			山﨑　勝正	334複合地区 年次大会事務局会計	鎌野　　忠
	334複合地区　MERL委員·MERL委員長			稲葉　宏道	PR委員長	鈴木　和夫
2011～2012	名誉顧問元ガバナー	山﨑　勝正				
2012～2013	名誉顧問元ガバナー	山﨑　勝正				
2013～2014	名誉顧問元ガバナー	山﨑　勝正	ZC	坪口　榮二	3R 献眼·献腎·献血·環境保全委員	小野田良夫
2014～2015	名誉顧問元ガバナー	山﨑　勝正				
2015～2016	名誉顧問元ガバナー	山﨑　勝正	ZC	長島　晃一		
2016～2017	名誉顧問元ガバナー	山﨑　勝正				
2017～2018	名誉顧問元ガバナー	山﨑　勝正	3R LCIF·献眼·献腎·献血委員			関口　　章
2018～2019	名誉顧問元ガバナー	山﨑　勝正	ZC	髙村　秀幸		
2019～2020	名誉顧問元ガバナー	山﨑　勝正				
2020～2021	名誉顧問元ガバナー	山﨑　勝正	ZC	関口　　章		

理事会構成表

2015.7～2016.6	
会　　長	L. 山本　保男
前　会　長	L. 渡邊　　功
第一副会長	L. 小野田良夫
第二副会長	L. 矢後　芳博
幹　　事	L. 塩川　講吉
会　　計	L. 芹澤　孝寿
ライオン･テーマー	L. 土屋　雅人
テール･ツイスター	L. 駿藤友次郎
GM･GLT理事	L. 土屋　廣実
前　幹　事	L. 太田　　勲
幹　事　補	L. 菅沼　大介
二 年 理 事	L. 前原　和敏
二 年 理 事	L. 野村　弘徳
一 年 理 事	L. 鈴木　義典
一 年 理 事	L. 田代　孝男
ライオン･テーマー補	L. 高杉　憲市
テール･ツイスター補	L. 西田　　一

2016.7～2017.6	
会　　長	L. 小野田良夫
前　会　長	L. 山本　保男
第一副会長	L. 矢後　芳博
第二副会長	L. 芹澤　卓司
幹　　事	L. 菅沼　大介
会　　計	L. 土屋　幸一
ライオン･テーマー	L. 高杉　憲市
テール･ツイスター	L. 西田　　一
GMT･GLT理事	L. 長島　晃一
前　幹　事	L. 塩川　講吉
幹　事　補	L. 勝亦　英樹
二 年 理 事	L. 鈴木　義典
二 年 理 事	L. 田代　孝男
一 年 理 事	L. 勝又　淳吉
一 年 理 事	L. 鈴木　克行
ライオン･テーマー補	L. 勝間田　誠
テール･ツイスター補	L. 長田寛一朗

2017.7～2018.6	
会　　長	L. 矢後　芳博
前　会　長	L. 小野田良夫
第一副会長	L. 芹澤　卓司
第二副会長	L. 外山　恵市
幹　　事	L. 勝亦　英樹
会　　計	L. 勝又　明彦
ライオン･テーマー	L. 勝間田　誠
テール･ツイスター	L. 長田寛一朗
GMT･GLT理事	L. 鎌野　茂樹
前　幹　事	L. 菅沼　大介
幹　事　補	L. 野村　弘徳
二 年 理 事	L. 勝又　淳吉
二 年 理 事	L. 鈴木　克行
一 年 理 事	L. 池谷　光雄
一 年 理 事	L. 松岡　健二
ライオン･テーマー補	L. 小林　雅彦
テール･ツイスター補	L. 田山　直喜

2018.7～2019.6	
会　　長	L. 芹澤　卓司
前　会　長	L. 矢後　芳博
第一副会長	L. 外山　恵市
第二副会長	L. 根上　武久
幹　　事	L. 野村　弘徳
会　　計	L. 伊倉　　満
ライオン･テーマー	L. 小林　雅彦
テール･ツイスター	L. 田山　直喜
GMT･GLT理事	L. 渡邊　　功
前　幹　事	L. 勝亦　英樹
幹　事　補	L. 鎌野　純一
二 年 理 事	L. 池谷　光雄
二 年 理 事	L. 松岡　健二
一 年 理 事	L. 勝又　親男
一 年 理 事	L. 駿藤友次郎
ライオン･テーマー補	L. 山本　裕司
テール･ツイスター補	L. 勝又　淳吉

2019.7～2020.6	
会　　長	L. 外山　恵市
前　会　長	L. 芹澤　卓司
第一副会長	L. 根上　武久
第二副会長	L. 勝亦　政文
幹　　事	L. 鎌野　純一
会　　計	L. 勝又　親男
ライオン･テーマー	L. 山本　裕司
テール･ツイスター	L. 佐藤　　章
GLT･GMT理事	L. 山本　保男
前　幹　事	L. 野村　弘徳
幹　事　補	L. 田山　直喜
二 年 理 事	L. 駿藤友次郎
一 年 理 事	L. 嶋田　　正
一 年 理 事	L. 勝間田　誠
一 年 理 事	L. 西田　　一
ライオン･テーマー補	L. 黒﨑　一嘉
テール･ツイスター補	L. 小野　盛久

会員紹介

L. 天野栄太郎
- 2014年7月入会
- 天野醤油株式会社 代表取締役

L. 伊倉　満
- 2011年12月入会
- 農業

L. 池谷　光雄
- 2010年1月入会
- 有限会社馬車道 代表取締役

L. 石川　昭
- 1982年9月入会
- 石川眼科医院 医院長

L. 井上　将人
- 2018年10月入会
- 有限会社イノウエ食品 代表取締役

L. 岩田　睦
- 1980年10月入会
- 岩田金物店 店主

L. 岩渕　貞男
- 1990年3月入会
- いしかり 店主

L. 遠藤　直樹
- 2019年7月入会
- 株式会社マルエ 代表取締役

L. 大窪　民主
- 2019年12月入会

L. 太田　勲
- 2004年7月入会
- 太田部品株式会社 代表取締役

L. 小野　盛久
- 2013年2月入会
- 株式会社小野園 代表取締役

L. 小野田良夫
- 1999年12月入会
- 株式会社岡電 代表取締役

L. 勝又　明彦
- 2009年9月入会
- ガレージフロムケイ 代表

L. 勝又　薫
- 2016年3月入会
- 有限会社勝又造花店 代表取締役

L. 勝又恵一郎
- 2020年9月入会
- 岳南建設株式会社 代表取締役社長

L. 勝又　茂樹
- 2019年7月入会
- 御殿場富士岡郵便局 局長

L. 勝又　淳吉
- 2010年12月入会
- 医療法人社団青虎会 施設管理部部長

L. 勝又　大介
- 2016年12月入会
- 有限会社堀江自動車整備工場 代表取締役

L. 勝又　親男
- 2011年12月入会
- 農業

L. 勝又　英博
- 2014年8月入会
- 株式会社食材研究所 所長

L. 勝又　博司
- 1992年3月入会
- 株式会社御殿場旅行 代表取締役社長

L. 勝又　正美
- 2016年5月入会
- 御殿場市役所 副市長

L. 勝又　充夫
- 2018年10月入会
- 株式会社鳶勝又 代表取締役

L. 勝又　義文
- 1993年10月入会
- 株式会社勝又製麺 代表取締役

L. 勝俣　幸雄
- 1974年10月入会
- 有限会社泉屋酒店 代表取締役

L. 勝亦　英樹
- 2005年12月入会
- 勝亦製材駿河鉄骨株式会社 代表取締役

L. 勝亦　政文
- 2004年10月入会
- 有限会社静西開発 代表取締役

L. 勝間田一博
- 1990年3月入会
- 株式会社駿河調査設計 取締役会長

L. 勝間田賢治
- 2015年12月入会
- 株式会社カツマタ建設 代表取締役

L. 勝間田　誠
- 2010年7月入会
- 株式会社文化堂 代表取締役

L. 鎌野　茂樹
- 1997年9月入会
- 有限会社五八商店 代表取締役

L. 鎌野　純一
- 1999年12月入会
- 御殿場上町郵便局 オーナー

会員紹介

L. 鎌野　　忠

- 1989年2月入会
- 株式会社都商会
  取締役会長

L. 黒﨑　一嘉

- 2013年8月入会
- 株式会社クロサキシード
  代表取締役

L. 小林　　昭

- 1989年5月入会
- 農業

L. 小林　雅彦

- 2012年8月入会
- 株式会社カマド
  代表取締役社長

L. 小見山茂生

- 2020年4月入会
- JA御殿場新橋支店
  支店長

L. 斉藤　寛一

- 1983年4月入会
- 農業園芸

L. 佐藤　　章

- 2003年9月入会
- オートアシスト&サトーレッカー
  株式会社 代表取締役

L. 塩川　講吉

- 2003年4月入会
- 株式会社廻天
  代表取締役会長

L. 嶋田　　正

- 2009年9月入会
- サービス付き高齢者向け住宅
  ゆずり葉の森 支配人

L. 庄司　政史

- 2010年11月入会
- 株式会社時之栖
  代表取締役

L. 神野　義孝

- 2019年12月入会
- 御殿場市議会議員

L. 菅沼　大介

- 2005年12月入会
- 株式会社あど·あーと
  代表取締役

L. 杉山　啓二

- 2014年1月入会
- 有限会社杉山工事店
  代表取締役

L. 杉山　忠親

- 2018年9月入会
- 有限会社エーアンドエス
  代表取締役

L. 杉山　弘人

- 2018年9月入会
- 株式会社リスクコンサル
  代表取締役

L. 杉山　芳三

- 1990年10月入会
- 株式会社サカグチヤ
  代表取締役社長

L. 鈴木　和夫
- 1988年3月入会
- 株式会社万年屋 取締役会長

L. 鈴木　克行
- 2010年7月入会
- 公益社団法人有隣厚生会 富士病院 局長

L. 駿藤友次郎
- 2009年12月入会
- 石の駿東 代表

L. 関　豊
- 2014年4月入会
- 有限会社三和工場 代表取締役

L. 関口　章
- 1998年10月入会
- 株式会社アズサ総建 取締役会長

L. 芹沢　邦夫
- 1994年10月入会
- 住設計事務所株式会社 常務

L. 芹澤　孝寿
- 1995年3月入会
- 芹澤木材工業株式会社 取締役会長

L. 芹澤　修治
- 2007年9月入会
- 農業

L. 芹澤　卓司
- 2002年5月入会
- 有限会社二の岡フーヅ 代表取締役

L. 芹沢　年洋
- 1980年8月入会
- 農業

L. 高杉　憲市
- 2009年7月入会
- 臼幸産業株式会社 取締役 御殿場支店長

L. 高橋　成彰
- 1989年10月入会
- きもの丸甲 代表

L. 髙村　秀幸
- 1985年11月入会
- 有限会社泰平レンタカー 代表取締役

L. 田代　修一
- 2017年4月入会
- 沼津信用金庫 御殿場営業部 営業部長

L. 田代　孝男
- 2009年4月入会
- 有限会社東富士クリーンサービス 代表取締役

L. 田代　速夫
- 2018年11月入会
- 農業

会員紹介

L. 立道　幸男
- 1986年10月入会
- 株式会社蒼設計 会長

L. 谷口　嘉教
- 2016年9月入会
- 株式会社フジ・テクノロジー 代表取締役

L. 田山　直喜
- 2012年7月入会
- サン・ベネフィット有限会社 代表取締役

L. 土屋　幸一
- 2004年8月入会
- エーストラベル株式会社 代表取締役

L. 土屋　建城
- 1999年12月入会
- 株式会社シルバースポーツ 代表取締役

L. 土屋　廣実
- 1993年11月入会
- 株式会社セーフティ 代表取締役

L. 土屋　雅人
- 2009年9月入会
- 有限会社土屋鈑金工業所 代表取締役

L. 坪口　榮二
- 1989年5月入会
- 株式会社つぼぐちフードサービス 代表取締役社長

L. 坪口　茂三
- 2021年1月入会
- 株式会社つぼぐちフードサービス 専務取締役

L. 戸塚　　勝
- 2018年7月入会
- 有限会社戸塚印刷所 代表取締役

L. 外山　恵市
- 2003年4月入会
- 株式会社アイ設備 代表取締役

L. 永井　誠一
- 2020年9月入会
- にく友 事業主
- 御殿場市議会議員

L. 長島　晃一
- 1986年10月入会
- 株式会社長島文宝堂 取締役会長

L. 南雲　浩之
- 2014年8月入会
- THE GOTEMBAKAN 支配人

L. 西田　　一
- 2010年1月入会
- 社会福祉法人若葉会 萩原保育園 事務長

L. 根上　武久
- 2001年7月入会
- 有限会社中村石油 代表取締役

L. 根上　徳夫
- 2020年12月入会
- 有限会社ネガミ 代表取締役

L. 野村　弘徳
- 2009年12月入会
- 株式会社野村石材 代表取締役社長

L. 服部　貢己
- 1991年10月入会
- 有限会社こむぎ 代表取締役

L. 堀口　　繁
- 2009年5月入会

L. 前原　和敏
- 1988年3月入会
- ダイヤプラス株式会社 会長

L. 益山　嘉寛
- 2020年12月入会
- 株式会社益山電気工事 代表取締役

L. 松岡　健二
- 2012年7月入会
- 株式会社オサコーホールディングス代表取締役社長

L. 三輪　　卓
- 2018年11月入会
- 有限会社三輪水道 代表取締役

L. 矢後　芳博
- 1992年12月入会
- 株式会社御殿場地所 代表取締役

L. 山﨑　勝正
- 1976年10月入会
- 有限会社八百政商店 代表取締役会長
  有限会社グランドパレス 代表取締役

L. 山本　保男
- 1994年3月入会
- 株式会社山本照明 代表取締役

L. 山本　裕司
- 2012年7月入会
- 株式会社電化プラザヤマト 代表取締役

L. 横山　英樹
- 2013年3月入会
- 不動産管理 代表

L. 渡邊　　功
- 1996年2月入会
- 新五月 代表

事務局
鈴木　享子

創立60周年記念式典　ご来賓

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、来賓の臨席をご遠慮いただくことになりました。

一般関係

御殿場市長		若林　洋平 様
御殿場市教育委員会	教育長	勝亦　重夫 様
静岡県アイバンク	理事長	柳田　和夫 様
御殿場市・小山町広域行政組合 消防本部　消防長		勝間田誠司 様
御殿場市立西中学校	校長	小宮　　隆 様
五十雀山歩会	代表	植村　隼夫 様
御殿場市玉穂財産区	議長	土屋　正秀 様
御殿場市遺族会	会長	勝又　正敏 様

ライオンズクラブ関係

名誉顧問・元地区ガバナー	L.長岡　安成／裾野LC
名誉顧問・元地区ガバナー	L.山﨑　勝正／御殿場LC
地区ガバナー	L.久保田紀之／富士中央LC
第一副地区ガバナー	L.藤井　嗣也／静岡駿府LC
第二副地区ガバナー	L.太田　厚利／袋井LC
キャビネット幹事	L.服部一二三／富士中央LC
キャビネット会計	L.関　　正和／富士中央LC
3R・3Z　ZC	L.関口　　章／御殿場LC
3R・YCE委員	L.芹澤　　巖／小山LC

3R・3Z 5クラブ三役

裾野LC	L.渡邉　吉巳	L.鈴木　博己	L.渡邉　隆司
小山LC	L.込山　正秀	L.小野　　巖	L.遠藤　　豪
清水町LC	L.井出　輝夫	L.寺尾英一郎	L.鈴木茂登子
長泉LC	L.後藤　知彦	L.山田　啓介	L.下山　幹夫

スポンサークラブ 沼津ライオンズクラブ

〈会長〉L.塩崎　享一　〈幹事〉L.清水英一郎
〈会計〉L.中村　　信

姉妹提携クラブ 小松ライオンズクラブ

〈会長〉L.山内　　勇　〈幹事〉L.鹿田　稔夫
〈会計〉L.中野英太郎

友好クラブ 横浜梅櫻ライオンズクラブ

〈会長〉L.桐山梨恵子　〈幹事〉L.庄司　和正
〈会計〉L.森川　秀樹

御殿場
ライオンズクラブ

L. 天野栄太郎	L. 伊倉　満	L. 池谷　光雄
L. 石川　昭	L. 井上　将人	L. 岩田　睦
L. 岩渕　貞男	L. 遠藤　直樹	L. 大窪　民主
L. 太田　勲	L. 小野　盛久	L. 小野田良夫
L. 勝又　明彦	L. 勝又　薫	L. 勝又恵一郎
L. 勝又　茂樹	L. 勝又　大介	L. 勝又　親男
L. 勝又　英博	L. 勝又　博司	L. 勝又　正美
L. 勝又　義文	L. 勝俣　幸雄	L. 勝亦　英樹
L. 勝亦　政文	L. 勝間田一博	L. 勝間田賢治
L. 勝間田　誠	L. 鎌野　茂樹	L. 鎌野　純一
L. 鎌野　忠	L. 黒﨑　一嘉	L. 小林　雅彦
L. 小見山茂生	L. 斉藤　寛一	L. 佐藤　章
L. 塩川　講吉	L. 庄司　政史	L. 神野　義孝
L. 杉山　啓二	L. 杉山　忠親	L. 杉山　弘人
L. 杉山　芳三	L. 鈴木　和夫	L. 駿藤友次郎
L. 関　豊	L. 関口　章	L. 芹沢　邦夫
L. 芹澤　孝寿	L. 芹澤　修治	L. 芹澤　卓司
L. 芹沢　年洋	L. 高杉　憲市	L. 髙村　秀幸
L. 田代　孝男	L. 立道　幸男	L. 田山　直喜
L. 土屋　幸一	L. 土屋　建城	L. 土屋　廣実
L. 土屋　雅人	L. 坪口　榮二	L. 坪口　茂三
L. 戸塚　勝	L. 外山　恵市	L. 永井　誠一
L. 長島　晃一	L. 南雲　浩之	L. 西田　一
L. 根上　武久	L. 根上　徳夫	L. 野村　弘徳
L. 堀口　繁	L. 益山　嘉寛	L. 松岡　健二
L. 三輪　卓	L. 矢後　芳博	L. 山本　保男
L. 山本　裕司	L. 横山　英樹	L. 渡邊　功
		事務局：鈴木　享子

CN60周年　実行委員会組織表

創立60周年の節目の年を迎え、ここに記念誌を発刊できますことをうれしく思い、無事に記念誌の発行ができましたこと心より感謝いたします。

今回の記念誌作成にあたり55周年記念誌を参考にしながら、継続性や新たな内容を持たせる様に発行の準備をしてきました。主に5年間の出来事を掲載しております。これまでのクラブの歴史や受け継がれてきた奉仕の心と力を感じることができれば幸いです。

御殿場ライオンズクラブは、1960年10月に結成され現在に至っております。諸先輩方の功績とありがたみを考えると、60年間の歴史の意義と大きさを改めて痛感しております。

最後に記念誌の編集にあたり、お忙しいなか原稿をお寄せいただきました皆様方、記念誌作成に終始ご協力とご指導をいただいた皆様方に心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

記念誌部会　L.勝間田　誠　L.戸塚　勝　L.岩田　睦
L.勝間田一博　L.勝又　茂樹　L.鎌野　茂樹
L.鎌野　忠　L.鈴木　和夫　L.立道　幸男
L.渡邊　功　L.黒﨑　一嘉　L.小野　盛久

御殿場ライオンズクラブ
創立60周年記念誌

発行日　令和3(2021)年6月16日
発　行　御殿場ライオンズクラブCN60周年実行委員会
編　集　御殿場ライオンズクラブCN60周年記念誌部会
事務局　〒412-0042
　　静岡県御殿場市萩原515　TEL.0550-84-0804

印　刷　有限会社 戸塚印刷所　表紙写真提供　菅沼英已 様

GOTENBA LIONS CLUB